

第245回生理学東京談話会(シンポジウム：再生医学と生理学)報告

会 期：平成26年7月4日(金) 15:00~17:55
会 場：日本医科大学橋桜会館
当番幹事：日本医科大学大学院感覚情報科学分野 金田 誠
日本医科大学大学院生体統御科学分野 柿沼由彦
演 題 数：シンポジウム演題3題
参加人数：23名

第245回生理学東京談話会は、シンポジウム“再生医学と生理学”と題して、上記日程で開催されました。シンポジウムでは、“再生医学の現状と今後の展望”(岡野J洋尚先生, 慈恵医大)、“再生医療を目指した神経幹細胞の直接誘導とその応用”(赤松和土先生, 順天堂大)、“Direct reprogramming法を用いた視細胞の再生医学”(世古裕子先生, 国立障害者リハビリテーションセンター)というタイトルで3名の先生方にご講演いただきました。各先生の講演後、活発な質疑応答が行われ、盛会裏に会を終了することができました。シンポジストの先生方並びに参加者の皆様方に厚く御礼申し上げます。次回は東邦大学の先生方が当番幹事として主催される予定です。